

令和2年白浜町議会第3回定例会 会議録(第4号)

1. 開 会 令和2年9月15日 白浜町議会第3回定例会を白浜町役場
議場において10時00分開会した。

1. 開 議 令和2年9月15日 10時00分

1. 閉 議 令和2年9月15日 13時30分

1. 閉 会 令和2年9月15日 13時30分

1. 議員定数 14名

1. 応招及び不応招議員の氏名
第1日目のおり

1. 出席及び欠席議員の氏名

出席議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	堀	匠	2番	楠本	隆典
3番	廣畑	敏雄	4番	西尾	智朗
5番	正木	秀男	6番	南	勝弥
7番	小森	一典	8番	丸本	安高
9番	辻	成紀	10番	松田	剛治
11番	溝口	耕太郎	12番	長野	莊一
13番	堅田	府利	14番	水上	久美子

欠席議員 なし

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名は、次のとおりである。

事務局 長 濱口 伊佐夫 事務主査 坂本 十志也

1. 地方自治法第121条の規定により、議場に出席した者の職氏名は、次のとおりである。

町 長	井 潤	誠	副 町 長	林	一 勝
教 育 長	豊 田	昭 裕			
富田事務所長					
兼農林水産課長	古 守	繁 行	日置川事務所長	石 田	健
総務課長	愛 須	康 徳	税 務 課 長	岩 城	祐 朗

民生課長	中本敏也	住民保健課長	泉芳明
生活環境課長	廣畑康雄	観光課長	寺脇孝男
建設課長	玉置康仁	上下水道課長	久保道典
会計管理者	玉置孔一	消防長	大谷哲也
教育委員会			
教育次長	榎本崇広	総務課副課長	山口和哉
監査委員	吉田進		

1. 議事日程

日程第1	議案第77号	令和元年度白浜町一般会計歳入歳出決算認定について
日程第2	議案第78号	令和元年度白浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
日程第3	議案第79号	令和元年度白浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
日程第4	議案第80号	令和元年度白浜町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
日程第5	議案第81号	令和元年度白浜町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について
日程第6	議案第82号	令和元年度白浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
日程第7	議案第83号	令和元年度白浜町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
日程第8	議案第84号	令和元年度白浜町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
日程第9	議案第85号	令和元年度白浜町水道事業特別会計決算認定について
日程第10	報告第8号	令和元年度健全化判断比率の報告について
日程第11	報告第9号	令和元年度資金不足比率の報告について
日程第12	報告第10号	令和元年度白浜町継続費精算報告について
追加日程第24	白浜町議会特別委員会の設置について	
日程第13	議案第71号	専決処分の承認について
日程第14	議案第72号	白浜町宮向平キャンプ村条例の一部を改正する条例について
日程第15	議案第73号	白浜町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
日程第16	議案第74号	令和2年度白浜町一般会計補正予算（第6号）議定について
日程第17	議案第75号	令和2年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）議定について
日程第18	議案第76号	令和2年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第2号）議

		定について
日程第19	報告第6号	第23期南紀白浜コミュニティ放送株式会社経営状況の提出について
日程第20	報告第7号	令和元年度公益財団法人白浜医療福祉財団経営状況の提出について
追加日程第25	議案第86号	令和2年度白浜町一般会計補正予算（第7号）議定について
日程第21	発委第8号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について
日程第22	発委第9号	防災・減災、国土強靱化対策と地域経済復興に向けた社会資本整備の更なる推進を求める意見書の提出について
日程第23	発委第10号	閉会中の継続調査申出書（議会運営委員会・総務文教厚生常任委員会・観光建設農林常任委員会・議会広報特別委員会）
追加日程第26	発委第11号	閉会中の継続審査申出書（議員定数等検討特別委員会・決算審査特別委員会）

1. 会議に付した事件

日程第1から日程第23、追加日程第24から追加日程第26

1. 会議の経過

○議長

皆さん、おはようございます。

ただいまから白浜町議会令和2年第3回定例会4日目を開会します。

ただいまの出席議員は13名です。5番 正木議員から少し遅れるとの連絡がありましたので、ご報告いたします。

日程に入る前に事務局長から諸報告を行います。

番外 事務局長 濱口君

○番外（事務局長）

諸報告を行います。

本日は、吉田監査委員の出席を求めています。

議事日程はお手元に配布のとおりであります。新たに提出されました議案第77号から報告第10号までを日程第1から日程第12とし、これら12件につきましては、一括して提案理由の説明を受け、その後、監査委員の報告を受けます。

なお、議案第77号から議案第85号につきましては、特別委員会を設置して付託の上、審査することになりますので、ご了承をお願いいたします。

休憩中に議会運営委員会の開催をお願いいたします。

閉会後に、議員懇談会、議員定数等検討特別委員会、議会広報特別委員会を開催いたしますので、よろしく申し上げます。

以上で諸報告を終わります。

○議 長

諸報告が終わりました。

ご了承のほどよろしく申し上げます。

これより本日の会議を開きます。

-
- | | | |
|-----------|---------|----------------------------------|
| (1) 日程第 1 | 議案第 77号 | 令和元年度白浜町一般会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第 2 | 議案第 78号 | 令和元年度白浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第 3 | 議案第 79号 | 令和元年度白浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第 4 | 議案第 80号 | 令和元年度白浜町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第 5 | 議案第 81号 | 令和元年度白浜町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第 6 | 議案第 82号 | 令和元年度白浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第 7 | 議案第 83号 | 令和元年度白浜町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第 8 | 議案第 84号 | 令和元年度白浜町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第 9 | 議案第 85号 | 令和元年度白浜町水道事業特別会計決算認定について |
| 日程第 10 | 報告第 8号 | 令和元年度健全化判断比率の報告について |
| 日程第 11 | 報告第 9号 | 令和元年度資金不足比率の報告について |
| 日程第 12 | 報告第 10号 | 令和元年度白浜町継続費精算報告について |

○議 長

日程第 1 議案第 77号から日程第 12 報告第 10号までの 12件を一括議題とします。
提案理由の説明を求めます。

番外 町長 井潤君（登壇）

○番 外（町 長）

新たにご審議をお願いいたします案件の提案理由につきまして、ご説明申し上げます。

議案第 77号から議案第 85号 令和元年度の白浜町一般会計及び各特別会計決算認定につきまして、7月30日から8月5日まで監査委員の審査を受けましたので、その意見を付けて議会の承認に付するものでございます。

次に、報告第 8号 令和元年度健全化判断比率の報告及び報告第 9号 令和元年度資金不足比率の報告につきましては、8月25日に監査委員の審査を受けましたので、その意見を付けて報告するものでございます。

次に、報告第 10号 令和元年度白浜町継続費精算報告につきましては、日置小学校耐震及び安宅小学校耐震改修事業、日置中学校耐震改修事業が終了したので、報告するものでご

ございます。

詳細につきましては、担当課長よりご説明申し上げますので、ご審議のほどよろしくお願
い申し上げます。

○議 長

提案理由の説明が終わりました。

報告第8号から報告第10号について、補足説明を求めます。

番外 総務課長 愛須君（登壇）

○番 外（総務課長）

報告第8号 令和元年度健全化判断比率の報告について、議案書（P. 30～32）に基づ
き、説明した。

報告第9号 令和元年度資金不足比率の報告について、議案書（P. 33～35）に基づき、
説明した。

報告第10号 令和元年度白浜町継続費精算報告について、議案書（P. 36～37）に基
づき、説明した。

○議 長

続いて、本件について監査委員の報告を求めます。

吉田監査委員に議場へ入ってもらってください。

（吉田監査委員 入場）

○議 長

番外 吉田監査委員（登壇）

○番 外（監査委員）

おはようございます。

ただいま議長からご指名をいただきました吉田です。よろしくお願いいたします。

早速ですが、令和元年度における各会計の決算及び令和元年度決算にかかる財政健全化審
査並びに経営健全化審査について報告します。

決算審査意見書を朗読した。

財政健全化審査意見書を朗読した。

経営健全化審査意見書を朗読した。

以上で監査報告並びに意見を終わらせていただきます。

ありがとうございました。

○議 長

本件について監査委員の報告が終わりました。

吉田監査委員、ご苦労さまでした。

休憩します。

（休憩 10 時 23 分 再開 10 時 28 分）

○議 長

再開します。

お諮りします。

議案第77号から議案第85号までの9件については、白浜町議会特別委員会を設置し、
審査を付託したいと思います。

これにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

お諮りします。

白浜町議会特別委員会の設置についてを日程に追加し、追加日程第24として順序を変更し、直ちに議題としたいと思います。

これに異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、白浜町議会特別委員会の設置についてを日程に追加し、追加日程第24として直ちに議題とすることに決定しました。

(2) 追加日程第24 白浜町議会特別委員会の設置について

○議 長

お諮りします。

議案第77号から議案第85号までの9件については、6人で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託の上審査することにしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、決算審査特別委員会を設置し、これに付託の上審査することに決定いたしました。

決算審査特別委員についてお諮りします。

委員は6名と決定しておりますが、委員の選任については白浜町議会委員会条例第8条第2項の規定により、議長から指名いたします。

決算審査特別委員会委員には、3番 廣畑君、5番 正木君、6番 南君、7番 小森君、10番 松田君、13番 堅田君の6名を指名します。

ご苦労さまですが、よろしく願いいたします。

引き続き、議案審議を行います。

報告第8号 令和元年度健全化判断比率の報告についての質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることに異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。

報告第8号は以上で終わります。

報告第9号 令和元年度資金不足比率の報告についての質疑を行います。
(なしの声あり)

○議 長
質疑を閉じることにご異議ありませんか。
(異議なしの声あり)

○議 長
質疑を終結します。
報告第9号は以上で終わります。
報告第10号 令和元年度白浜町継続費精算報告についての質疑を行います。
(なしの声あり)

○議 長
質疑を閉じることにご異議ありませんか。
(異議なしの声あり)

○議 長
質疑を終結します。
報告第10号は以上で終わります。

(3) 日程第13 議案第71号 専決処分の承認について

○議 長
日程第13 議案第71号 専決処分の承認についてを議題とします。
本案に対する質疑を行います。
12番 長野君

○12 番
今回の事故は、工事が終わったあとの事故だと思います。雨が降って足が滑って転んでけがをしたと解釈しているのですが、今後このようなことが起こらないようにコンクリートで足が滑らないよう、また少し工事していただきたいと思います。また、こういうことが二度と起こらないように今後安全を第一に、また、道路の見回り体制の強化をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

○議 長
対応についてです。
番外 建設課長 玉置君

○番 外(建設課長)
ただいま長野議員から質問がございました。まず、議員おっしゃいますように、この事故の発生につきましては、平成30年度事業として行いました町道空港湯崎線の工事が完了して解放した後に発生したものであります。工事の既設側溝との取り合いの部分において傾斜部に足をのせて滑ってけがをされたということでございます。その後、改善ということになるんですけども、事故が発生した後に、その場所については設計や施工に関しても危険という認識がなかったのですが、事故があったことを受けまして、再度安全になるような形で既設側溝を拡大した改善を行って、現在も安全な対策を行ってございます。

今後、点検になりますけども、この事故を教訓に、安全第一、配慮した設計や施工を行って、より一層安全に対応していきたいと思っておりますし、今後の工事に関しましても、職員への指導や業者への指導をますます行っていきたいと思っております。

また、大変なけがをされております。けがをされた方につきましては、ご苦勞とご心配、ご迷惑をおかけしました。

○議 長

3番 廣畑君

○3 番

示談の内容について、とやかく言うつもりはないんですが、町が70%、相手方が30%と、3分の1近くが個人の方の過失があるということですが、かいつまんで、その辺どうですか。というのは、歩行しているのですが、人様々でございますし、長靴、革靴、運動靴といった種類によって、その場所によってということもあると思うので、3割の相手方の過失について、どのように考えて3割になったのかお尋ねしたいと思います。

○議 長

番外 建設課長 玉置君

○番 外（建設課長）

ただいま過失割合についてご質問をいただきました。今回、町が70%、相手方が30%ということで、議員おっしゃいますように、まずは事故が起きた直後に当人や付近におられた方を含めて、状況の聴取を行いまして、そのときの履物や、そこを歩かなければいけない理由とか様々聞きました。そして、保険会社にその旨を報告して、その弁護士において相手にも不注意があった部分、また町の過失というところの判断を行って、今回でありますと、相手もそこを通らなくても、もしかしたら行けたかもわからないし、町としても斜めをもっと緩くしておくようにできていたら、事故が起らなかったとか総合的に判断をいたしまして、7割と3割の過失割合に至りました。

○議 長

2番 楠本君

○2 番

今の質問に関連するんですけども、これは弁護士にも相談していると解釈してよろしいですね。

それと、私も現場を見てきたんですけども、生垣の部分が道路にはみ出していたときもあったんです。私も歩いたことがあるんです。前と比べて今は剪定して美しくなっていますが、そこらについても、地主の方との境界ははっきりしていると思うけども、この境界、側溝を面にしての境界なのか。そこらの見解はいかがですか。

○議 長

番外 建設課長 玉置君

○番 外（建設課長）

まず1点目の弁護士相談は、議員の認識のとおり保険会社の顧問弁護士の判断となります。

そして、現場の側溝と民地の境界部分となりますと、基本的には道路附帯部としてあります側溝まで、場所によりますが、今回のところだと側溝いっぱいが官民境界ということでございます。当然、生垣等々枝が張ってきたりとかにつきましては、さまざまところで苦

労をしているところもあるのですが、今回のところだと、歩くところに出てきているという観点から言いますと、その方にもお願いして、相手さん方で境界いっぱいまでを剪定してくださいとお願いに上がっているところでございます。

○議 長

11番 溝口君

○11 番

1点確認をさせていただきたいと思います。私も現場を拝見しているのですが、あの現場で町の過失が7割も問われたらちょっとどうかと。今一度確認させていただきますが、工法的に瑕疵がなかったと私は素人的には思うのですが、事故が起こったから後付けでもう少しこうしておけばよかったという論法だと思うのです。施工上の瑕疵とかその見解はどうですか。

○議 長

番外 建設課長 玉置君

○番 外（建設課長）

ただいま施工上についてご質問をいただきました。私どもにおいても設計時や施工時において、また担当者が現場を確認して解放するということになれば、現場確認を行った上で開放していることとなりますので、我々の認識としましては、工事施工上はそれほど危険という認識は持っていなかったことは事実です。ただ、当然、事故が発生しますと、先ほども答弁をさせていただいたように、いろんな聴取を行った上で、その内容をもとに保険会社とのやり取りになってきますので、今回のような7割という判断に至ったところでございます。設計上ミスという判断はしてございません。

○議 長

11番 溝口君

○11 番

施工上瑕疵があったら、9対1か10対0くらいだと思うんです。足を滑らせてこれだけの後遺症を持たれて、大変お気の毒ですが、私は自己責任的な部分ももう少しあるのではと。後付けであっても、施工上もう少し配慮すべきだったということで、7対3になっていますけれど、これだったら半分半分、50対50の部分が妥当だと個人的には思うのですが、そこは保険会社の弁護士と町側とでそのような話はなかったのですか。過失割合についてはどうでしたか。

○議 長

番外 建設課長 玉置君

○番 外（建設課長）

この過失の割合について、私どもも相手との事情聴取のもと保険会社に言いまして、その弁護士を含めた判断となっています。例えば町が10と違うのかとか、五分五分違うのかと個人的には思っても、保険会社に例えば10、0にしてとか五分五分にしてと言いますと、今度我々と保険会社とのやり取り、相手とでなく我々と保険会社とのやり取りとなりますので、今回の判断は保険会社の判断となります。

○議 長

ほかに質疑ございますか。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第71号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第71号は原案のとおり可決されました。

(4) 日程第14 議案第72号 白浜町宮向平キャンプ村条例の一部を改正する条例について

○議 長

日程第14 議案第72号 白浜町宮向平キャンプ村条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

3番 廣畑君

○3 番

昨年度の利用者の中で、町民の利用はどのくらいの割合になるのか教えてください。

○議 長

番外 日置川事務所長 石田君

○番 外(日置川事務所長)

昨年度でございますが、全体で言いますと、3,619名、そのうち和歌山県下では1,239名で、その内白浜町で82名となりまして、全体の6.6%程度となっています。

○議 長

2番 楠本君

○2 番

この案については異議を申すものではございません。賛成するところですが、参考資料9ページで、借地している山や土地について、法人が組織しているところもあると聞くわけですが、借地の順位、3筆あるのですしたら3つあると思うのですが、そこらについて詳しく説明していただけますか。

○議 長

番外 日置川事務所長 石田君

○番 外(日置川事務所長)

借地は5筆ございます。宗教法人、神社また向平区や個人となっております。すべて借地となっております。

○議 長

2番 楠本君

○2 番

宗教法人でも借りられないことはないと思いますけども、単価的に言うたら、どのくらい。それで何年据え置きとか、その契約については地目にもよると思いますが、そこらについてはどうでしょうか。

○議 長

番外 日置川事務所長 石田君

○番 外（日置川事務所長）

すみません、今、単価とか契約について手元に資料がありませんので、後ほど報告させていただきます。

○議 長

5番 正木君

○5 番

今、楠本議員が言われましたけども、キャンプ場の指定管理も含めて値上げと先般の会議で質問をさせていただいたのですけども、借地料も含めて、スライドで地主さんに賃借料というのを考えているのか。それはそれで据え置いていくのか、利用料だけ上げるのか、そこらどうですか。

○議 長

番外 日置川事務所長 石田君

○番 外（日置川事務所長）

借地につきましては、スライドして今までどおり借りるようになっております。

○議 長

ほかに質疑ございますか。

（なしの声あり）

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

（なしの声あり）

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第72号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第72号は原案のとおり可決されました。

(5) 日程第15 議案第73号 白浜町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

○議 長

日程第15 議案第73号 白浜町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第73号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第73号は原案のとおり可決されました。

(6) 日程第16 議案第74号 令和2年度白浜町一般会計補正予算(第6号)議定について

○議 長

日程第16 議案第74号 令和2年度白浜町一般会計補正予算(第6号)議定についてを議題とします。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第74号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第74号は原案のとおり可決されました。

(7) 日程第17 議案第75号 令和2年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) 議定について

○議 長

日程第17 議案第75号 令和2年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) 議定についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第75号原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第75号は原案のとおり可決されました。

(8) 日程第18 議案第76号 令和2年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第2号) 議定について

○議 長

日程第18 議案第76号 令和2年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第2号) 議定についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第76号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第76号は原案のとおり可決されました。

(9) 日程第19 報告第6号 第23期南紀白浜コミュニティ放送株式会社経営状況の提出について

○議 長

日程第19 報告第6号 第23期南紀白浜コミュニティ放送株式会社経営状況の提出についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

2番 楠本君

○2 番

経営状況については1ページに書いておりますけれども、先般も議会の一般質問の放送をFM側から提案され、これは画期的なことで、議会側としても大変喜んでるところなんです。当局に申したいのですが、予算措置は考えていくべきではないかと思うんです。災害対策とかスポットの部分については一定の補助はしておりますけれども、開かれた議会ということで議会も考えて、試行的にやるわけですが、今後議会の一般質問について、議案審議だとかそういう部分について当局はどのようにお考えになっているのか、その点についてお聞かせ願いたいと思います。

○議 長

番外 総務課長 愛須君

○番 外(総務課長)

ただいま楠本議員よりご質問をいただきました。今回の経営状況も含めまして確かにここ3年ほど赤字が続いています。令和元年度については、皆さん頑張っていた形で赤字額は減少したのですが、まだまだ厳しい状況です。

今後、質問いただきましたように、議会のラジオ放送をするということも含めて、有料になるのかどうか、予算的なものもありますので、一度議会事務局とも協議し、またFMとも協議しなければならないと。令和2年度については、防災の部分で若干委託料の二百数十万円ですが、予算としてプラスで計上して、いろんな防災情報を今までよりも厚く流してほしいということで、契約の見直しもしていますので、あくまでもそこは防災情報ということですが、今回行政放送、特に議会の一般質問並びに議案審議等々を放送するとなれば、プラスアルファの防災情報でできるのかどうかとか、いろんな協議が今後必要だと思いますので、それは課題としてとらえさせていただきたいと思います。

○議 長

2番 楠本君

○2 番

町内全域をするということで、私が議長の時だったと思いますけども、日置川にもスポットの基地を設置しています。そういうことで、予算も要ることですけど、FMの経営のこともございますから、そういう部分も含めて、今後補助金やそういう方策はないものか。防災、南海・東南海地震のことも含めて、このエリアのワット数も変えたから、入るところと入らないところはありますけれども、有効な町民への周知の手段だと思いますので、今後検討していただきたいと思います。

○議 長

番外 総務課長 愛須君

○番 外（総務課長）

確かに先ほどもご説明をさせていただいたとおり、かなり厳しい経営状況です。ただ、この南紀白浜コミュニティ放送を立ち上げた経緯というのは阪神淡路大震災があつて、そのときFM放送が防災の中ですぐに電波を発信して活躍できたということをもとに、平成10年にFMビーチステーションを立ち上げ22年がたっています。できた当時から見ましても、地元の事業者さんのバックアップ、広告収入もあつたり、最近でも、印南町からすさみ町あたりまで受信可能ということで、他の自治体についても放送料を支払ってということをしていただいているのですが、やはりどこの自治体も行財政が大変厳しい中で、広報、特にFM放送というところがカットになったということも含めて、大変厳しい状況になっています。もちろん、会社も営業努力をさせていただいていますが、FM放送を継続していくとなると、町が中心となつてのバックアップ、議会からご指摘のあつた補助金を渡すかどうかといろんな課題はあるかと思いますが、バックアップは当然必要となります。今後令和3年度予算編成がありますので、それも含めて協議をさせていただきたいと思います。

○議 長

5番 正木君

○5 番

今、楠本議員が言われましたけれども、2ページの参考資料。熊野三所神社や堅田、椿、日置にしても神社、文化財があります。そういう部分、FMの電波で広報や告知も観光振興に寄与すると私は思っています。以前、熊野三所神社例大祭の取材を受け、流していただいたこともあるんですけども、コロナでみんなが沈んでいるときに、縮小は現実ですが、歴史と文化を取材して、広報に努めていただきたいと思います、いかがですか。

○議 長

番外 総務課長 愛須君

○番 外（総務課長）

確かに正木議員ご指摘のとおり、いろんなイベント等にはFMも生放送は難しい部分がありますけれども、取材等には行っています。ただ、先ほど申し上げました人間的なもの、また予算的なものがありますので、なかなかこのところ取材ができていないというのがあるかもわかりません。ただ、リスナーの思いというのは地元の行事だったり、例えば学校行事の発表会とかへの取材に行けるのであれば、作文を放送するとなれば親御さんや親戚の方が放送を聞いていただけるということで、もっともっとリスナーの数が増えると思います。まず、リスナーの数を今よりも増やすことが経営状況のプラスに繋がってくると思いますので、今

ご指摘いただいたようなことは、FMビーチステーションの専務にきちんと伝えて、もっと地元根付いた取材や放送を議会から求められたということを伝えて協議するようにしますので、よろしくお願いします。

○議 長

ほかに質疑ございますか。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることに異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。

報告第6号は以上です。

(10) 日程第20 報告第7号 令和元年度公益財団法人白浜医療福祉財団経営状況の提出について

○議 長

日程第20 報告第7号 令和元年度公益財団法人白浜医療福祉財団経営状況の提出についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

10番 松田君

○10 番

先日はまゆう病院との懇談会で質問すればよかったのですが、以前、理事長である町長に、日置診療所に小児科の復活ということでご答弁をいただきました。その際町長より小児科確保に向けて努力をするということであったと思います。昨今、医師の確保は本当に大変な状況でございますが、引き続きご尽力いただきたいと思います。再度、町長のお考えをお聞かせ願いたいと思います。

○議 長

番外 町長 井潤君

○番外 (町 長)

はまゆう病院につきましては、やはり医師不足、医師だけではありませんけども、特に、医師につきましては、確保ができていないというのが現状でございます。昨年2019年は、ここに書いてございますように、麻酔科医の採用ができたということと、和歌山県が立ち上げております医師ネットワークによりまして、内科医師の採用もできました。しかしながら、まだまだ、特に内科医師につきましては、十分足りていないのが現状でございます。もちろん、小児科医につきましても、地域では非常に少ないものですから、特に白浜町におきましては小児科医がいないということで問題になっていきますので、今後、一朝一夕に確保できないと思いますけれども、小児科医も含めて町として、私も理事長でございますので、病院と協議しながらしっかりと取り組んでいきたいと思っております。

○議 長

ほかに質問ございますか。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。

報告第7号は以上です。

休憩します。

(休憩 11時05分 再開 13時08分)

○議 長

再開します。

議案の審議に入ります前に、町長から発言の申し出があります。

これを許可します。

番外 町長 井潤君 (登壇)

○番 外 (町 長)

今定例会9月11日の丸本議員の一般質問の中におきまして、当局側より反問権を行使すべきやりとりがあったにも関わらず、それを行使せず答弁を行ったことにつきまして、この場をお借りしてお詫び申し上げる次第でございます。

なお、発言の取り消しのお願いにつきましては、本人より申し出をさせていただきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

○議 長

番外 農林水産課長 古守君

○番 外 (農林水産課長)

今定例会9月11日の丸本議員の一般質問の中におきまして、私が行いました一部の不適切な答弁につきまして、発言の取り消しをお願い申し上げたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

○議 長

ただいま、古守農林水産課長より、9月11日の一般質問の答弁について、発言の取り消しの申し出がありました。

この発言の一部取り消しの申し出について、許可することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、古守農林水産課長からの発言の取り消しの申し出を許可することに決定しました。

引き続き、答弁漏れについて答弁させます。

番外 日置川事務所長 石田君

○番 外 (日置川事務所長)

先ほど、白浜町営向平キャンプ村の借地の件につきまして答弁漏れがありましたので、ご報告させていただきます。

まず、地権者は4名でございます。面積といたしましては、6万629平米。民地につきましては15筆に訂正をお願いします。賃借料につきましては、64万6,000円。地目は山林原野となります。契約は3年となっております自動更新となっております。

○議 長

よろしく願いいたします。

先ほど設置されました決算審査特別委員会の委員長、副委員長が決定しました。

委員長に3番 廣畑君、副委員長に13番 堅田君と決定いたしましたことをご報告いたします。また、決算審査参考資料を配布しています。

南議会運営委員長から報告を願います。

6番 議会運営委員長 南君（登壇）

○6 番

休憩中の議会運営委員会での協議の結果をご報告いたします。

当局から1件の追加議案の提出があり、お手元に配布しております。

追加議案1件を日程に追加し、日程の順序を変更し議題とすることになりましたので、ご了承のほどお願いいたします。

以上で報告を終わります。

○議 長

報告が終わりました。

ただいま当局から提出ありました議案第86号を日程に追加し、追加日程第25として日程の順序を変更し、ただちに議題にしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第86号を日程に追加し、日程の順序を変更し、ただちに議題にすることに決定しました。

（11）追加日程第25 議案第86号 令和2年度白浜町一般会計補正予算（第7号）議定について

○議 長

追加日程第25 議案第86号 令和2年度白浜町一般会計補正予算（第7号）議定についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

番外 町長 井潤君（登壇）

○番外（町 長）

新たにご審議をお願いいたします案件の提案理由につきまして、ご説明申し上げます。

議案第86号 令和2年度白浜町一般会計補正予算（第7号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に6,020万円を追加し、歳入歳出予算総額を156億9,330万円と定めるものでございます。

詳細につきましては、担当課長よりご説明申し上げますので、ご審議の程よろしくお願ひ申し上げます。

○議 長

続いて、補足説明を許可します。

番外 総務課長 愛須君（登壇）

○番 外（総務課長）

議案第86号 令和2年度白浜町一般会計補正予算（第7号）議定について、議案書（P.38～39）に基づき、説明した。

○議 長

本案に対する質疑を行います。

（なしの声あり）

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

（なしの声あり）

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第86号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第86号は原案のとおり可決されました。

（12）日程第21 発委第8号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について

○議 長

日程第21 発委第8号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出についてを議題とします。

事務局長から案件を朗読します。

番外 事務局長 濱口君

○番 外（事務局長）

発委第8号を朗読した。

○議 長

提案理由の説明を求めます。

（省略の声あり）

○議 長

省略いたします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

発委第8号は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、発委第8号は原案のとおり可決されました。

(13) 日程第22 発委第9号 防災・減災、国土強靱化対策と地域経済復興に向けた社会資本整備の更なる推進を求める意見書の提出について

○議 長

日程第22 発委第9号 防災・減災、国土強靱化対策と地域経済復興に向けた社会資本整備の更なる推進を求める意見書の提出についてを議題とします。

事務局長から案件を朗読します。

番外 事務局長 濱口君

○番 外(事務局長)

発委第9号を朗読した。

○議 長

提案理由の説明を求めます。

(省略の声あり)

○議 長

省略いたします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

発委第9号は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、発委第9号は原案のとおり可決されました。

資料を配布してください。

(資料配布)

(14) 日程第23 発委第10号 閉会中の継続調査申出書 (議会運営委員会・総務文教厚生常任委員会・観光建設農林常任委員会・議会広報特別委員会)

○議 長

日程第23 発委第10号 閉会中の継続調査申出書を議題とします。

各委員長の申し出のとおり、それぞれの委員会において閉会中も調査を継続することに異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、各委員長から申し出のとおり、それぞれの委員会において閉会中も調査を継続することに決定しました。

(15) 追加日程第26 発委第11号 閉会中の継続審査申出書 (議員定数等検討特別委員会、決算審査特別委員会)

○議 長

追加日程第26 発委第11号 閉会中の継続審査申出書を議題とします。

各委員長の申し出のとおり、それぞれの委員会において閉会中も審査を継続することに異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、各委員長から申し出のとおり、それぞれの委員会において閉会中も審査を継続することに決定しました。

以上で本日の日程はすべて終了いたしました。

お諮りします。

本定例会の会期は16日までとなっておりますが、本定例会の会議に付された事件はすべて終了いたしました。

従って、会議規則第7条の規定によって本日で閉会したいと思います。

これにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、本定例会は本日をもって閉会することに決定いたしました。

閉会にあたり、町長から挨拶の申し出があります。

これを許可します。

番外 町長 井澗君 (登壇)

○番 外 (町 長)

閉会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

9月1日に本定例会を招集させていただき、本日まで議員各位には提案いたしました案件をはじめ、新型コロナウイルス感染症対策、防災対策、まちづくり施策、教育行政等、町政全般にわたり、鋭意ご審議をいただき、誠にありがとうございました。

計画的に取りくむべき課題や緊急に取りくまなければならない課題が山積してございますが、本議会におきまして、議員各位から賜りましたご意見ご提言を行政運営に十分生かしながら、各種事業のより一層の進捗を図って参りたいと存じます。

新型コロナウイルス感染症対策につきましては、引き続き、国、県や保健所、近隣市町、町内関係団体等との情報共有を図るとともに、感染症予防対策及び緊急経済対策に取り組んで参りますので、議員各位のご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げまして、簡単ではございますが、閉会の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

○議 長

挨拶が終わりました。

お諮りします。

本日をもって白浜町議会令和2年第3回定例会を閉会したいと思います。

閉会することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、白浜町議会令和2年第3回定例会はこれをもって閉会いたします。

議長 西尾 智朗は、13時30分閉会を宣した。

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

令和2年9月15日

白浜町議会議長

白浜町議会議員

白浜町議会議員